

第 31 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時：R3.7.26（月）14:00～14:30

場所：本館 5 階知事応接室

（進行：沼川総括審議員）

1 開会

2 本部長訓示（蒲島知事）

※別紙「第 31 回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 本部長訓示」により訓示

3 議事

（1）感染者の発生状況について

資料 1 により説明（上野健康危機管理課長）

（2）感染拡大に伴う県の対応について

資料 2 により説明（早田健康福祉部長）

（3）時短要請に伴う協力金の概要について

資料 3 により説明（藤井商工労働部長）

（4）その他

【発 言】

●木村副知事

非常に状況は切迫しております。先週末の 4 連休については、過去の傾向からは少し落ち着く見込みもありましたが、特に有明保健所管内を中心に感染者が出ています。今回、このように迅速な対応をさせていただくこととなりました。

一方で、経済を回すことは大事なことです。熊本県感染防止対策認証店については、今回、時短要請の対象外としました。しかし、今後の感染状況によっては、熊本県感染防止対策認証店に対しても、時短要請をお願いすることになるかもしれません。認証をとっていただくことにより、安心安全な飲食を促していくことも私たちのミッションです。特に商工労働部、観光戦略部は、急増するであろう申請に対する体制を整えて、1 軒でも多くの飲食店に取り組んでいただけるように頑張りたいと思います。

●知事

連休前の記者会見でアラートを発したときには、これほど感染状況が悪化するとは思っていませんでした。急速に感染者が増えており、驚いています。

しかし、以前とは違い、現在はワクチンを接種できる体制ができています。ぜひ多くの方々にワクチンを接種していただきたいと思います。また、時短要請だけではなく、一人一人が人に感染させないという気持ちで、難局を乗り越えていきたいと思います。